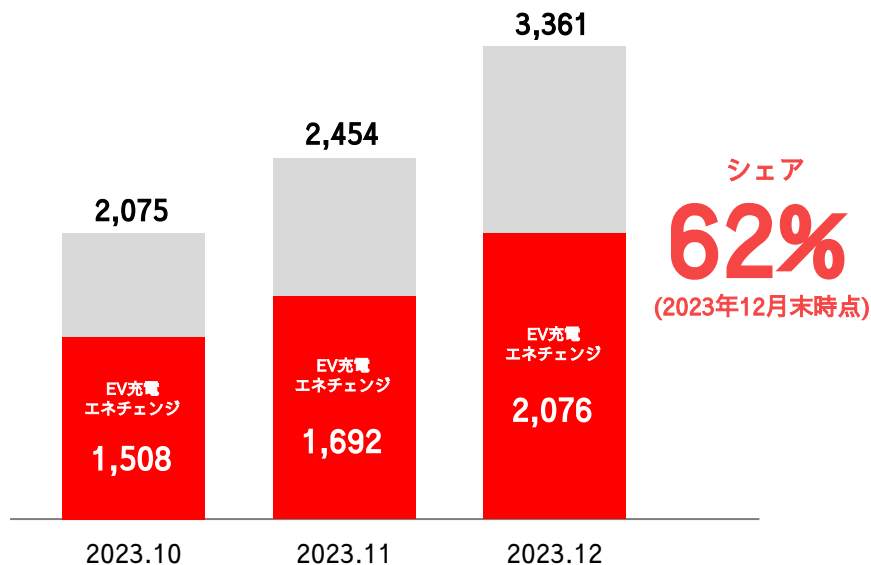


EV充電サービス事業の実績

目的地充電ステーションは 2023年12月末時点で 2,076口、シェアは 62%でNO.1です。
日本全国のさまざまな施設に網羅的に設置されています。

目的地充電の設置口数のシェア



日本全国に設置が進んでいます

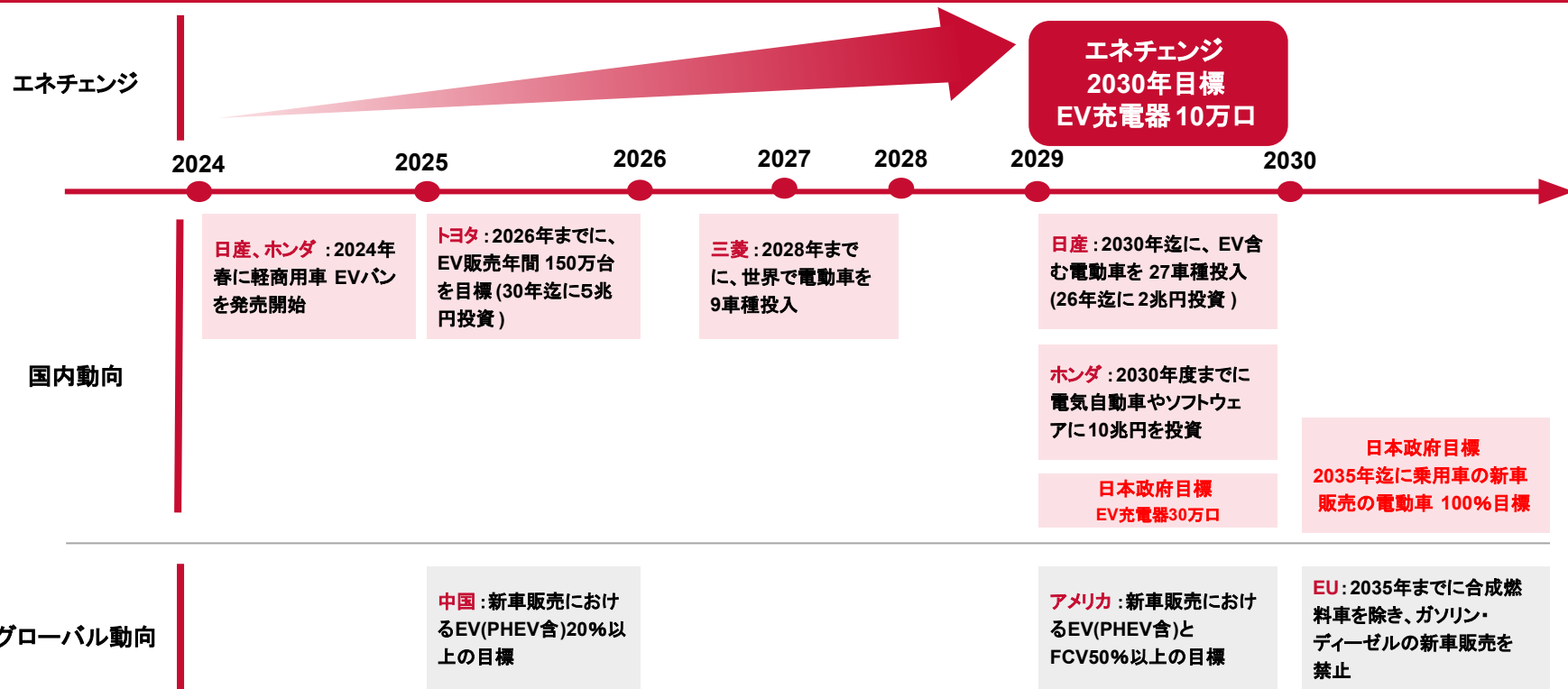


EVとEVインフラの現状について



EV市場の動向

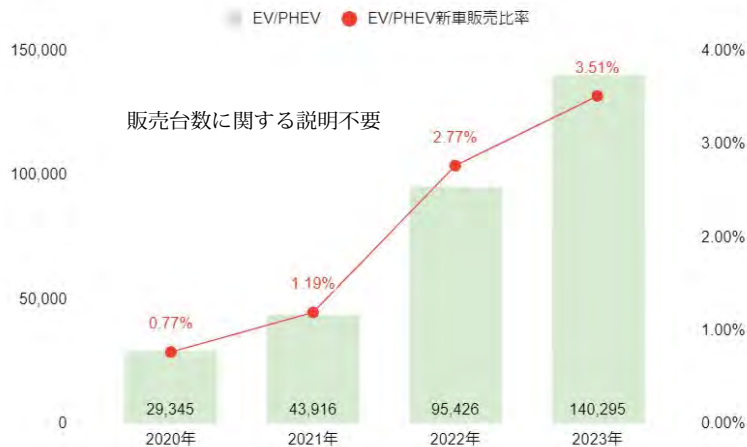
日本政府は 2035年までに乗用車新車販売における電動車の比率を 100%とする目標を掲げています。
それに伴い、政府は 2030年までに 30万口の EV充電インフラの整備を予定しています。



日本のEV普及状況

EV・PHVの新車販売比率は四半期平均で 3%を超え、単月では 4%を超える時期もあり普及が加速しています。
EU27カ国のEVのみの新車販売比率は 10%を超え、今後日本でも更なる普及が見込まれます。

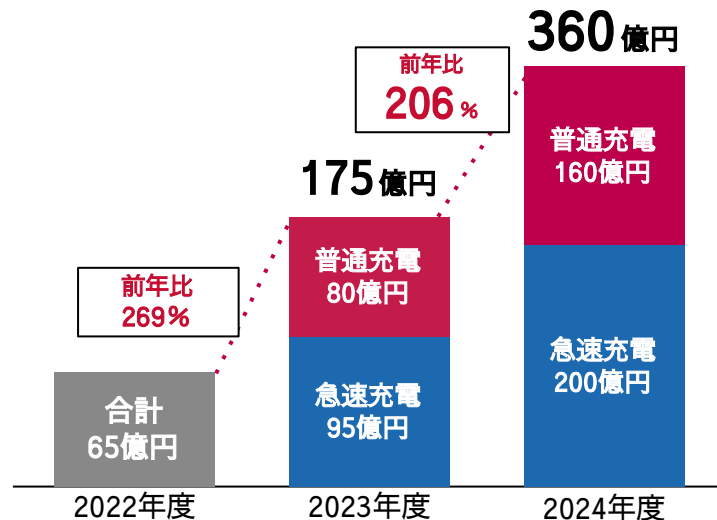
日本のEV・PHEV新車販売台数推移 ※1



2023年は本格的なEV/PHEVの普及期となりました

国の補助金状況

- 令和6年第2期補助金の申請締め切りは2024年9月17日です
- 令和6年度においても追加募集がある場合を考慮し、早期にお申込みをいただいた施設から優先的に申請させていただきます。



EV充電インフラの利用シーン

ガソリン車と異なり、自宅・オフィス・外出先での滞在時間を有効活用して充電するような行動が取られます。
エネチェンジでは基礎充電・目的地充電の普通充電サービスを提供しています。

自宅・事業所

①基礎充電

車を使わない時間帯での充電



普通充電

- 主な設置場所: 住宅、月極事業所など

移動途中

②経路充電

移動途中での充電



急速充電

- 主な設置場所: 高速SA/PA、道の駅自動車ディーラーなど

目的地

③目的地充電

到着までに使用した電気を充電



普通充電

- 主な設置場所: 商業施設、宿泊施設レジャー施設など

目的地充電は普通充電器が最適

施設滞在特徴から勘案すると

EV充電器は普通充電器の特徴を活用した運用方法がぴったりです

普通充電器／急速充電器／コンセント充電器の比較

		普通充電器	急速充電器	コンセント充電器
運用面	一般的な利用制限時間	制限時間なし お客様が充電操作をして そのままお買い物を楽しめる	30分/回 30分後に移動が一般的な運用	制限時間なし 自宅で充電する際に使用するのが 一般的
	充電目安時間	1～8時間	0.5～1時間	1～20時間
	出力	3or6kW	50～150kW	3kW
	ケーブル	あり	あり	なし
コスト面	本体価格	20～70万円程度	200～1,000万円程度	1～20万円程度
	工事費	50～100万円程度	250～1,000万円程度	10～100万円程度
	保守メンテナンス	一般的には不要	年間30万円程度 さらに高圧電気基本料金 年100～300万円程度	一般的には不要

※ 日産リーフの場合、残量40%から充電時（バッテリー：60kWh）
充電時間は理論的な概算です。実際の数値と異なる場合があります。

EV充電エネチェンジ サービス紹介



EV設置から運営までトータルサポート

EV充電エネチェンジは、電気自動車（EV）向けのEV充電設備の設置工事・補助金申請、ユーザー向け課金アプリの提供など、オールインワンで提供するEV充電サービスです。アプリによる課金等、導入担当者の負担を最小限にします。



コンパクトで高性能な充電器

設置した多くの施設から、高い評価を得ています！！
設置場所に合わせた最適な機器（形状・環境色）を提供。



ENECHANGEのEV充電器の特徴

- ・ **日本で最も設置・利用されている6kW目的地充電器**
- ・ 国の補助金対象機器で、JARI認証という厳しい製品審査もクリア
- ・ 充電カードのタッチ、スマホアプリ/クレジットカード /PayPay) など様々な決済方法に対応

- ・ 日本で発売されている全てのEV/PHEVで利用可能な充電コネクタ形状 (TYPE1) ※Teslaは変換コネクタが必要
- ・ 主に屋内駐車場向けの壁付けタイプも用意
- ・ 省スペースな自立式2口タイプも用意
- ・ 景観条例に合わせた環境色（茶色）も用意

充電スタンドは設置場所により変更になる場合がございます



サイズ

- ・ 充電器本体：横260×縦280×奥行100mm
- ・ 最上部：約1,870mm
- ・ ケーブル長さ：5m

その他

- ・ 4G通信による制御・稼働監視
- ・ 寒冷地域、塩害地域での設置
- ・ 景観条例に合わせた環境色対応可能

稼働状況の管理・365日のサポート

充電器の稼働状況を一元管理できるダッシュボードを提供します。

充電器設置後の EVユーザーの認知・利用促進など施設内外での集客サポートを実施いたします。

※この説明は要る

EV充電ダッシュボード

- Webブラウザで稼働状況や売上等をリアルタイムで一元管理できるダッシュボードを提供します



充電設備オーナー様

稼働状況の管理

売上高の確認

充電設備ID	充電設備名	充電設備の稼働状況	充電設備の稼働状況	充電設備の稼働状況	充電設備の稼働状況	充電設備の稼働状況	充電設備の稼働状況	充電設備の稼働状況
充電設備ID	充電設備名	充電設備の稼働状況	充電設備の稼働状況	充電設備の稼働状況	充電設備の稼働状況	充電設備の稼働状況	充電設備の稼働状況	充電設備の稼働状況
充電設備ID	充電設備名	充電設備の稼働状況	充電設備の稼働状況	充電設備の稼働状況	充電設備の稼働状況	充電設備の稼働状況	充電設備の稼働状況	充電設備の稼働状況
充電設備ID	充電設備名	充電設備の稼働状況	充電設備の稼働状況	充電設備の稼働状況	充電設備の稼働状況	充電設備の稼働状況	充電設備の稼働状況	充電設備の稼働状況
充電設備ID	充電設備名	充電設備の稼働状況	充電設備の稼働状況	充電設備の稼働状況	充電設備の稼働状況	充電設備の稼働状況	充電設備の稼働状況	充電設備の稼働状況

管理システム機能の一例

- 充電器情報
- アプリ登録情報
- 充電開始・終了日時
- 充電電力量
- ユーザーの充電時間 / 分
- 充電出力の平均値
- 充電利用料金
- オーナー還元額

充電器の稼働率99%以上のアフターサポート体制

- 365日運営のサポートセンターが、万が一のトラブルにも対応します
- 充電器本体はエネチェンジが所有、管理をしますので施設様はメンテナンス対応が不要です。



充電設備補助金の要件

料金プラン／キャンペーン



■ 目的地充電 | 補充電設備補助金の要件(令和 6年1期対応版)

令和5年度補正 クリーンエネルギー自動車の普及促進に向けた充電・充てんインフラ等導入促進補助金申請の手引きより抜粋

【事業名】商業施設及び宿泊施設等への充電設備設置事業(目的地充電)

【対象事業内容】「商業施設および宿泊施設等」、電気自動車等の利便性向上の観点から特に有効と考えられる施設における目的地充電のための充電設備設置事業

補助率	充電設備 1/2(50%補助)	工事費用 1/1(100%補助)
充電設備の種類	普通充電設備	
充電口数上限	駐車区画数200以下: 充電口4口	駐車区画数201以上: 充電口数は駐車区画数の2%以下かつ50口以下 ※小数点以下の端数は切り上げ
申請要件	(1)設置場所が公道(注3)に面した入口から誰もが自由に出入りできる場所にあること。 (2)充電設備の利用者を限定せず、他のサービスの利用または物品の購入を条件としないこと。ただし、駐車料金等センターが特に認める料金の徴収は可とします。 (3)充電場所を示す案内板を商業施設および宿泊施設等の入口に設置すること。なお、案内板はセンターが求める条件を満たし、車道の上下線から視認できるように設置すること (4)充電設備の場所や出力、利用可能時間、メンテナンス等による休止状況などを利用者が誰でもインターネット上で確認できること。ただし、インターネット上に掲載予定であることを申告し、実績報告においてインターネット上の掲載先等を報告することで可とします。 (5)充電設備の利用に係る充電料金を徴収すること。 (6)充電設備が24時間利用の可否を申告すること。24時間の利用ができない場合は、利用可能時間とその理由を申告すること (7)設置する充電設備は、定格出力50kW以上の急速充電設備、普通充電設備、充電用コンセントおよび充電用コンセントスタンドであること(注4) (8)普通充電設備、充電用コンセントおよび充電用コンセントスタンドを設置する場合は、次項の表の充電口数以下であること。(注5) ※充電設備は24時間利用可能となるよう努めることを推奨します。 ※充電設備の充電スペースは、電気自動車優先となるよう努めることを推奨します。 注3:土地の所有者のみが使用できる私道(位置指定道路を含む。)を除き、国や市町村などの公的機関が所有又は管轄している道路のことをいう。 注4:急速充電設備と普通充電設備、充電用コンセントおよび充電用コンセントスタンドを併設する場合は「一つの工事」として急速充電設備の区分にて申請を行うこと。 注5:補助金を受けずに設置する充電設備は含まない。	

一般社団法人次世代自動車振興センター(通称:NeV) <https://www.cev-pc.or.jp/> を元に当社にて作成
https://www.cev-pc.or.jp/hojo/juden_pdf/R6/R6_juden_tebiki_full.pdf

【期間限定】プライムゼロプランキャンペーン

創栄産業だけの
特別プラン

エネチェンジなら設置費用、月額利用料が 0円。さらに電気料金を還元する「プライムゼロプラン」を提供しています。
国の補助金に上乗せしてエネチェンジが導入支援金を提供し、無料でEV充電器を設置できます。

特典1

プライムゼロプランの提供（初回提案後 2か月以内の申込）

設置費用、月額利用料は 0円さらに電気料金もご還元

設置台数の条件【審査制かつ台数の新要件を踏まえ、R6年5.6月以降の申請は、より確実な申請通過のため、以下設置数を原則とさせていただきます】

- ・駐車場総台数 200台迄：原則 4台設置
- ・駐車場総台数 201台以上：総台数 2%まで設置（※要相談）

※既存EV機器が劣化し入替・撤去・再設置も、上記台数に含み可能です

特典2

EV専用車室の条件緩和

設置口数の1/2は、**EV/PHVの優先車室**とします。**駐車場利用者が多い場合等は、ガソリン車が停車することも可です**

※4台設置の場合、2台はEV/PHVの専用車室。

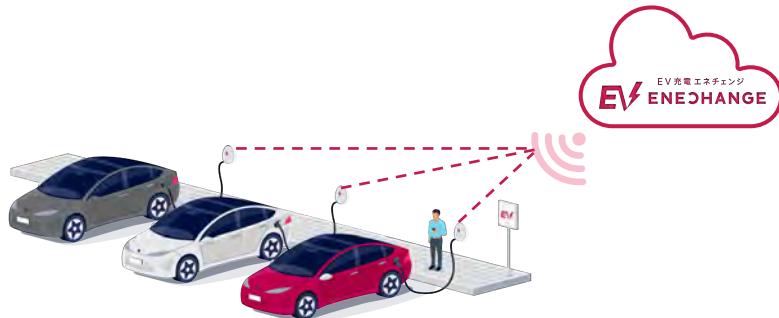
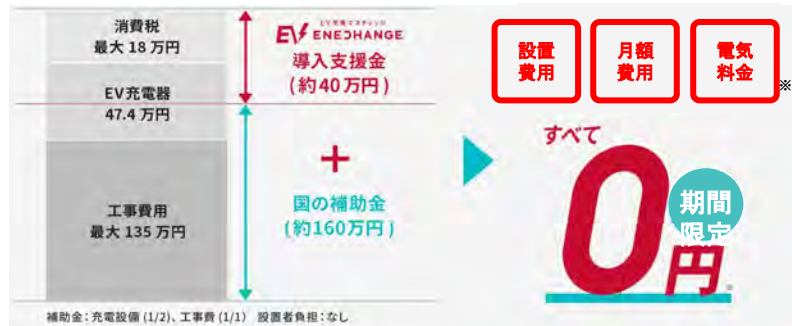
残り2台は稼働率に合わせ徐々に専用車室に切り替え

特典3

電気設備容量が足りない場合も対応

既存分電盤の**電気設備容量が足りず増強できない場合は**、EV充電器の出力制御をするロードバランシング機能を提供します。

最低2台分の電気設備容量で、充電器4台分の設置が可能となります。



※ 国の補助金がなくなった場合や補助金要件が変更になった場合はキャンペーンを中止することがあります
※ 当社審査により適用外となる可能性もございますので、予めご了承ください。 ※ 電気料金は従量電気料金のみとなります。

■ 料金プラン

メニュー	プライムゼロプラン 初期費用、月額利用料 0円に加え 充電分の電気代も還元	ゼロプラン 利用見込時間がわからない 目的地充電におすすめ	スタンダードプラン 自由度高く利用したい 施設におすすめ
EV充電用途制限	目的地充電(施設付常来客駐車場)		
設置費用(税抜)	0円※2		設置費用:15.7万円~23.7万円※1 工事費用:工事費の消費税分のみ※3
月額費用(税込)	0円		5,500円
充電料金の設定 (税込)	エネチェンジが設定 55円/10分(1kWh相当) → 1時間330円 ※充電カードユーザーはカード契約プランによる		施設様が自由に設定※4 推奨55円/10分(1kWh相当)
充電売上還元 (税込)	従量電気代相当額を還元 (上限あり:25円/10分÷1kWh) ※5	なし 電気料金のみご負担いただきます※6	あり 設定料金から5.5円/10分(1kWh相当)を 差し引いて還元
設置台数制限	あり 1施設4台~ ※補助金はkW単価(機器・工事費用総額/充電器kW出力)による審査制のため、駐車場の総台数200台以下の施設は4台 201台以上の施設は総台数の2%迄の設置を、原則とさせていただきます。 現地調査後4台未滿しか設置できないと判断した場合は、エネチェンジ社の判断で4台未滿設置にて設計・申請を行う可能性もございます。		あり
契約期間	8年間		6年間
設置可能時期	2025年4月以降(補助金交付決定以降)		
駐車場の一般解放	必須 ※EV利用者の為にコーンを1車室以上設置させていただきます。 他の車室が満室の場合はコーンを移動させガソリン車も利用することも OKとします。		

■ 備考)料金プランに関する注記

前ページの料金プランに関する注記

- ※1 充電器費用：壁掛、スタンド式などにより充電器分の費用負担額は異なります。現地調査後に正式な金額を提示させていただきます。
 - ※2 補助金上限額に収まらない工事となる場合はお断りさせて頂く事があります。（2023年度は追加費用を負担いただいた実績はありません。）
 - ※3 補助金上限額に収まらない工事が発生した場合は、差額を負担いただきます。
 - ※4 充電カードユーザー向けの料金は、EVドライバーが契約している充電カードの契約プラン料金が適用となります。また、スタンダードプランにおける充電カード利用時のご還元金額は、通常とは異なります。
 - ※5 従量電気相当額は従量電気料金+再エネ賦課金+燃料調整費の合計額となります（上限25円/10分÷1 kWh）
 - ※6 高圧契約：約150円/1時間、低圧契約：約200円/1時間です。（3kW出力の場合は約75円/1時間、低圧契約：約100円/1時間です。）
 - ※7 土地が広く配線距離が長くなる施設は、特例措置に伴う別引き込みにてご提案させていただきます
 - ・既存充電器がある場合にも、撤去費用を含めた入替設置についても対応可能ですのでご相談ください。
 - ・既存分電盤の電気設備容量が足りない場合は、EV充電器の出力制御をするデマンドレスポンス機能を提供いたします。
今の電気設備容量のまま、4台の充電器設置が可能になります。
 - ・現地調査を行った結果、4台未満の設置をご提案する場合がございます
 - ・優先車室は、駐車場利用者が多い場合等は、ガソリン車が停車することも可能です。
- ※稼働率に伴い徐々に専用車室とさせていただきます
- ・「ゼロプラン」はプラン変更費「補助金申請時の弊社負担分」をお支払いいただくことで、いつでも「スタンダードプラン」に変更可能です。

ゼロプランの導入条件

ゼロプランはエネチェンジが設置費用を負担するために設置条件を設けています。

特例措置に伴う別引込に関しても、詳細ご理解頂いた上で、電気契約を弊社側でご手配させていただきます。

※名義は施設様側となります。

設置不可条件

下記、原則受付不可となる対象施設です。

NO	対象外の条件	備考
1	基礎充電用途の施設	事業所の駐車場、自宅兼店舗など
2	駐車場の車室が10車室未満の施設	主要都市部・宿泊施設は除く
3	一般利用が見込まれない施設	結婚式場、セレモニーホール(葬儀場)、老人ホーム、介護施設、レジャーホテル、墓地 等
4	滞在時間の短い施設	コンビニ、ファーストフード、キャリアショップ、ラーメン店等の 平均滞在時間が1時間未満の施設 ※10車室以上ある場合に、例外的に設置を認める条件 ①駐車場の同一敷地内に複数店舗があり、1時間以上の充電が見込める場合(単にロードサイドに店が連なっている場合は同一敷地内とみなしません) ②施設付近に住宅街があり日常的に利用される施設は可能(弊社にて事前審査有)
5	1日の来客者数が少ない施設	・1日あたりの営業時間が、6時間未満

設置受付台数の上限

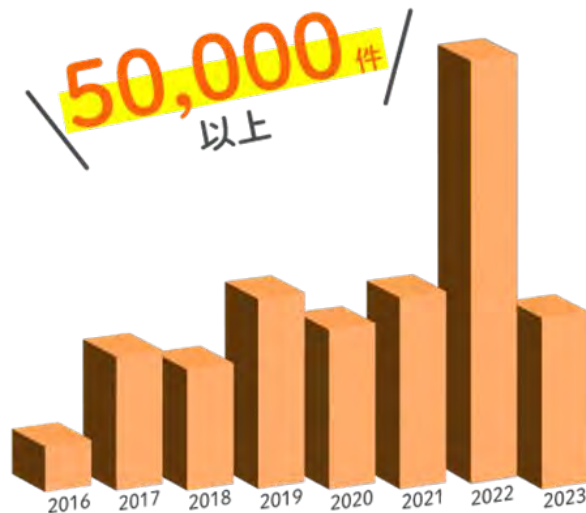
※補助金の要件、電気の空き容量、現地調査時の設計内容により設置可能台数 が変更になる可能性があります。

施設の車室数	EV充電 受付可能台数
10台～200台	4台
201台～	駐車場台数の2%(最大50口まで)



エネチェンジBiz

法人向け 電気代見直しサイトNo.1



サービス開始以来、
50,000件以上の
法人の電力切替を対応!

電気代最大**20%**※1 以上削減実績あり

以下のコピーをご準備お願いいたします

A.単月分の電気代の明細書

(簡易的な電気代の試算コース)

または

B.12ヶ月分の電気代の明細書

(基本的な電気代の試算コース)

または

C.30分値365日分の電力データ取得同意書

(より専門的な電気代の試算コース ※2)

※1:ご提案させて頂く電気代の種類によって削減幅は異なりますので詳細は弊社営業までお尋ねください

※2:同意書に関してはお問合せ頂ければ別途お送りいたしますので、弊社営業までお尋ねください

<削減の一例>

業種	契約電力	元々の電気代/年	見直し後の電気代/年	削減率
宿泊施設	125kW	770万円	598万円	▲22%
スーパーマーケット	208kW	2,000万円	1,500万円	▲25%
病院	1190kW	1億6,600万円	1億1,700万円	▲29%

EV充電エネチェンジ 導入の流れ・注意点



補助金活用プランの手続きの流れ

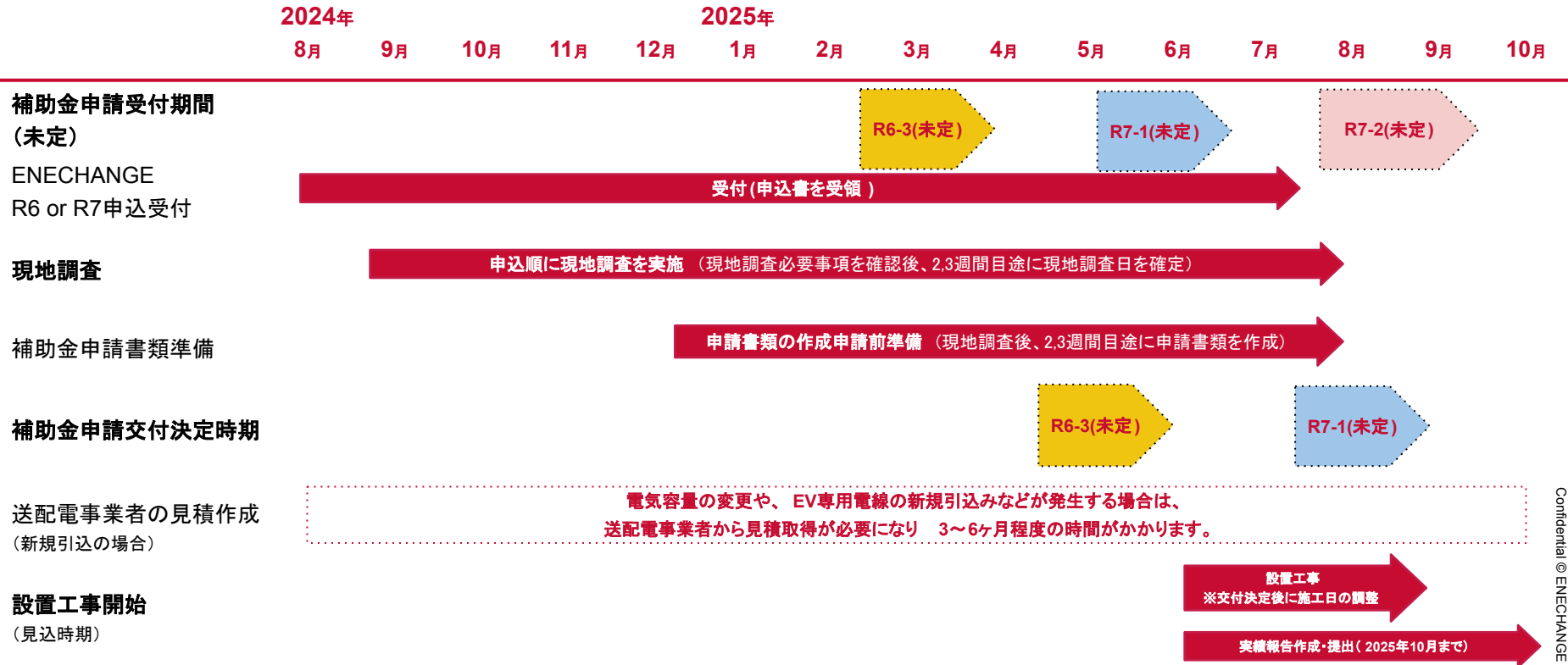
Step 01	エネチェンジ	ご提案
Step 02	施設様	サービス利用申込書の締結 土地利用許諾書の記入・提出 ※設置位置の地権者同意が必要 施設様の電力明細書の PDFデータのご提出
Step 03	エネチェンジ	現地調査の実施(施設様お立会い) 工事内容の合意
Step 04	エネチェンジ	申請図面及び書類の作成
Step 05	エネチェンジ	NeV(補助金機関)への申請手続き
Step 06	NeV(補助金機関)	交付決定
Step 07	エネチェンジ	工事の実施 交付決定から1週間～1ヶ月以内に実施
Step 08	施設様	充電器の利用開始 設置後、最長10日程要します
Step 09	エネチェンジ	実績報告の申請書(工事完了報告)
Step 10	NeV(補助金機関)	補助金の入金

施設にてご対応いただく内容

1. ご提案合意後、申込書の締結(電子契約となります)
土地利用許諾書取得は事後可。但し、現地調査以降で許諾書
を取得できずキャンセルとなれば、所定のキャンセル料が発生
します。
2. 電気の引込先(キュービクル・分電盤)、EV充電機器位置、案内
看板位置の確認をさせていただきます。
3. 現地調査の立ち会いにご協力下さい。現地調査時に当初の設
計が難しいと判断させて頂いた場合、現地にて代替案の提示を
させていただきます(特例措置の場合、既存電気契約の電気明細書
をご提出にご協力下さい)
4. 図面完成次第、弊社より申請図面を事前に共有させていただきます
(現地調査後、2週間以内目途に完成予定)

■ 申込～工事までのスケジュール(暫定)

※R6-3以降はまだ未確定ですが、2024年度と同じスケジュールと仮定してます



■ 備考)導入にあたり注意点

下記、導入に際してご留意頂きたい点となります
左部の詳細は、導入同意書及び申込書内の規約に記載しております

＜ご利用開始前のキャンセル料に関して＞

・利用申込書ご提出後、貴社都合に伴うキャンセル料は下記の通り。

- 現地調査日時確定後
 - 5万円
- 現地調査実施後、設置箇所変更に伴う再現調
 - 5万円
- 補助金の申請書類作成後
 - 15万円
- 設置工事着手後
 - 100万円

＜機器設置後のご解約に関して＞

- 利用開始後、5年以内
 - 5,000円×残存契約月数、弊社が負担した工事費、補助金申請時に弊社が負担した事務手数料、補助金返還義務に生じて発生した金額及びその他補助金に関連して弊社が負担する費用、撤去費
- 利用開始後、5年以後8年未満
 - 5,000円×残存契約月数、撤去費
- 8年経過以降
 - 撤去費（ご利用状況を鑑みて、リプレイスのご提案をさせていただきます）

＜その他留意点＞

- 補助金活用に伴い、一般開放が前提で前面道路公道沿いに案内看板を別途設置させていただきます
- 充電利用時間ですが、原則24時間利用可が必須です。但し、防犯上の理由から施設営業時間に合わせることも可能です。
- 補助金申請の特性上(審査制)、設置箇所は弊社にて指定させていただきます
⇒施設様のご要望に沿えない可能性がある点ご注意ください
- 現地調査時に、決定権をお持ちの方及び電気主任技術者様(高圧の電気契約の場合)にご同席頂きます
⇒1度の現地調査にて設計を確定させていただきます。スムーズに現地調査を進めさせて頂くため、事前に駐車場の図面や電気結線図等のご提出をお願いしております。(別途ご案内有)
- お申込以後は、電話及びメール中心のやり取りを実施させていただきます
⇒お申込以後は、営業担当と別部門担当(施工管理等)より、適時ご依頼等のご連絡をさせていただきます。予め、ご承知おきください。
- 施工日については、弊社が指定・ご案内する日時にてご調整下さい。
⇒限られた日数内での施工となりますので、施工店の効率を鑑みた工程調整を行っております。
- ご協力ご理解の程、宜しく申し上げます。

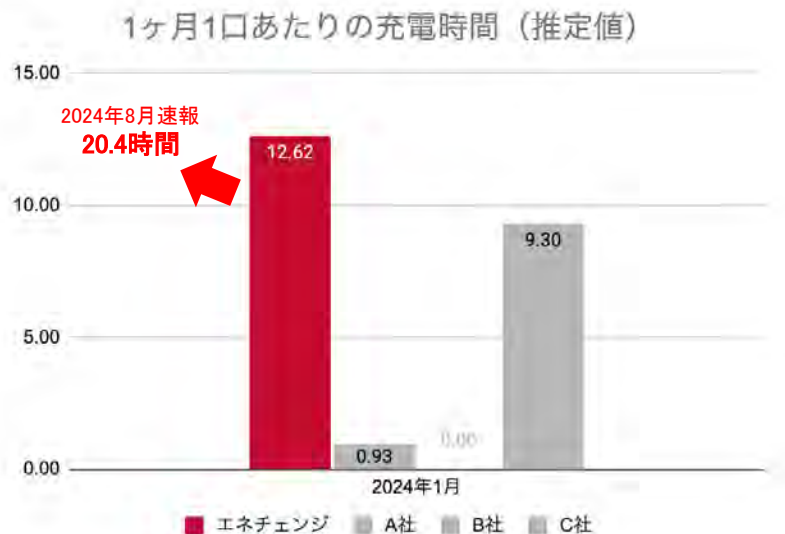
EV充電エネチェンジの強み



エネチェンジの強み③ 利用時間の長さ

EV充電エネチェンジは、利用者数 No.1のEV充電アプリのほか、充電カードも利用できることで多くの方にご利用をいただいております。充電利用時間が長いことも強みです。より充電利用を増やすための取り組みとして、スタンドサインなどの付帯品のご提供も始めます。

充電時間(推定値)

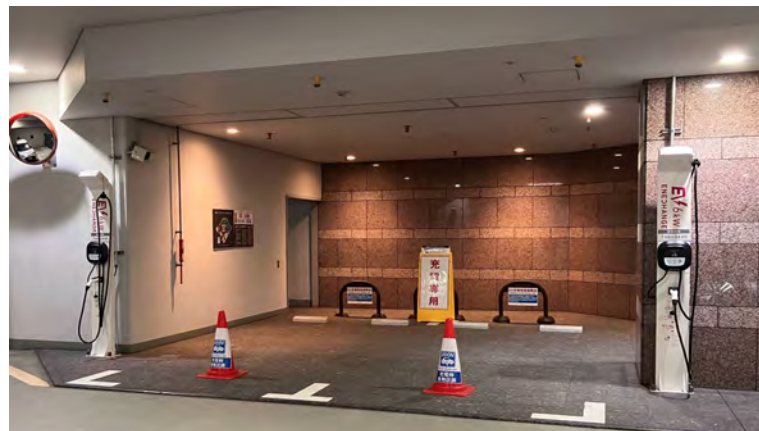


※1ヶ月1口あたりの充電時間(参考値)

1日あたりの充電時間(参考値)を、その月の日数(1月の場合は31日)で乗算

※あくまでもランダムサンプリングによる推定値のため実数とは異なります(当社データにおいても異なります)

充電時間を増加させる取り組み(一例)



EV車優先コーンの設置

参考



■ 工事内容に関して(キュービクルまたは分電盤からの電源取得の場合)

①【EV充電設備設置工事】

設置条件に応じてアスファルトアンカーまたはコンクリート基礎を使用し設置方法に対応したEV充電器を選定し設置します

②【配線・配管工事】

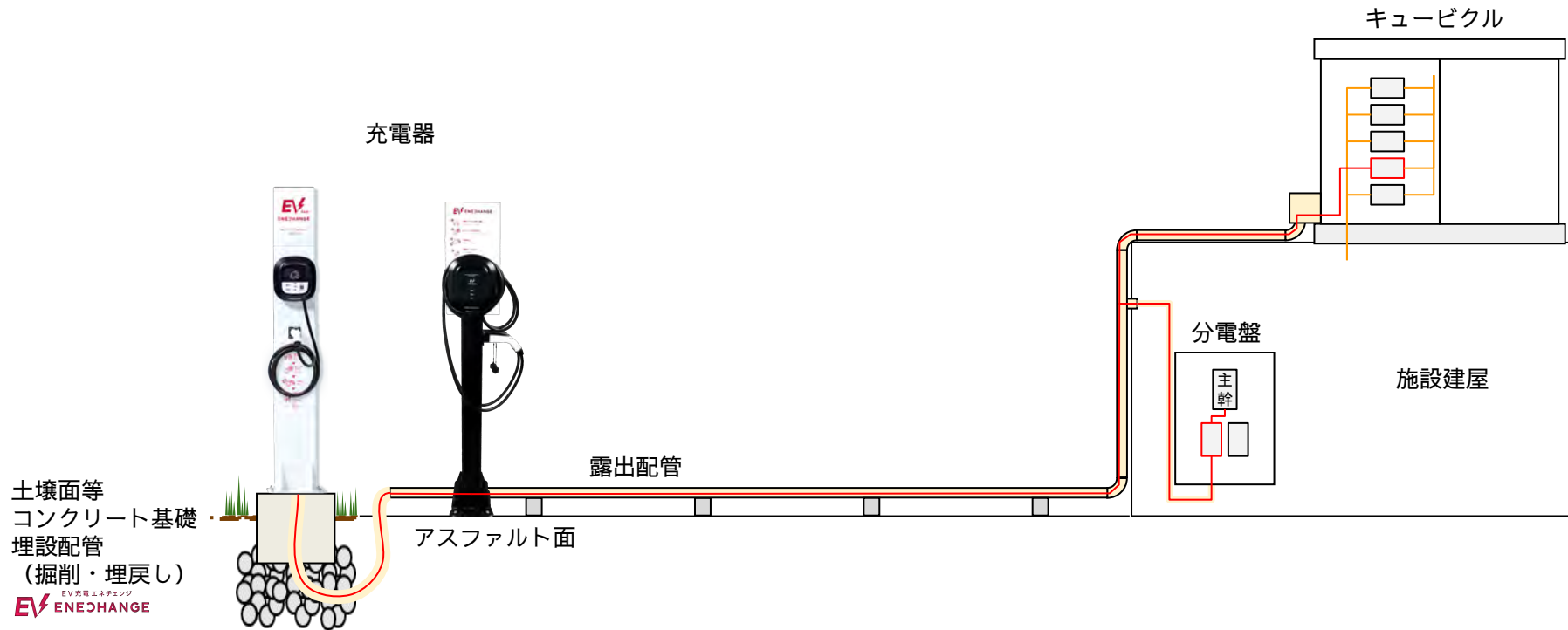
- ・基本は露出配管にて配線・配管いたします
- ・ロケーションにより、埋設配管や架空配線工事が発生する場合があります

③【電源工事】

- ・施設の受配電設備および充電器想定位置との距離に応じて電源を決定します
- ・設置予定台数(電気容量)に応じた予備ブレーカーを優先的に使用いたします
- ・予備ブレーカーがない場合は空き容量に応じてブレーカーを増設します

④【産廃回収】

- ・上記工程により発生した産業廃棄物を専門の業者にて回収いたします



■ 工事内容に関して(電柱からの電源取得の場合)

①【EV充電設備設置工事】

アスファルトアンカーを使用しEV充電設備機器を取り付けます

②【配線・配管工事】

- ・基本は露出配管にて配線・配管いたします
- ・ロケーションにより、埋設配管や架空配線工事が発生する場合がございます

③【建柱工事】

- ・電柱からの新規引込のためのポールを設置いたします

④【産廃回収】

- ・上記工程により発生した産業廃棄物を専門の業者にて回収いたします

■ イメージ

